Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和6年8月22日 総合政策局海洋政策課

海の次世代モビリティを用いた実証実験を募集します!

~沿岸・離島地域の課題解決のため、海の次世代モビリティの社会実装の推進~

国土交通省では、「令和6年度 海の次世代モビリティの利活用に関する実証事業」として、海の次世代モビリティの我が国沿岸・離島地域における利活用法を実証するための実験を公募します。

ASV(小型無人ボート)やいわゆる海のドローンとして活用が期待される AUV(自律型無人潜水機)、ROV(遠隔操作型無人潜水機)等の「海の次世代モビリティ」は、省人化や海の可視化等を可能とする技術であり、これを活用して海の DX を推進し、地域や海洋産業の活性化に繋がることが期待されています。

国土交通省では、高齢化・過疎化による担い手不足、老朽化が進むインフラの管理、海域の自然環境劣化など、多くの課題を抱える我が国の沿岸・離島地域において、「海の次世代モビリティ」技術を当該課題の解決に活用するため、その社会実装に資する実証実験を公募します。

応募要件、応募方法等の詳細については、以下の URL に掲載している公募要領をご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/ocean_policy/sosei_ocean_fr_000022.html

【事業スケジュール(予定)】

令和6年8月22日(木)

公募開始

9月24日(火)13:00

応募書類提出期限

9月下旬~10月上旬(予定)

実験参加者の選定結果の公表・通知

【公募要領説明会】

令和6年8月28日(水)14:00~ Web会議により実施

(参加申込みについては、上記 URL に掲載している公募要領をご参照ください。)

【問い合わせ先】

国土交通省総合政策局海洋政策課 永井

(代表) 03-5253-8111 (内線) 24-352

(直通) 03-5253-8267 (メール) hqt-seamobi@gxb.mlit.go.jp